



2024年3月21日
イオンスーパーセンター株式会社

「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」に認定

従業員とお客さまの健康と幸せを実現し、地域社会へ貢献する企業であり続けるために

イオンスーパーセンター株式会社（本社：岩手県盛岡市、代表取締役社長 矢木 健太郎 以下 当社）は、経済産業省と日本健康会議が共同で行っている認定制度「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」に認定されました。

当社は、2021年度に、従業員とお客さまの健康と幸せを実現し、地域社会へ貢献するために、人材こそが最大の経営資源であるとの信念に基づき、多様な人材が健康で能力を発揮し活躍し続けられる企業集団をめざし「健康経営宣言」を行いました。その後も、推進体制を構築し、社員の健康維持・増進に継続的に取り組んでいます。

2023年度は、「メンタルヘルス不調などのストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応」と、「労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保」に重点的に取り組み、その成果に対し、評価を頂きました。

【2023年度の取り組み事項】

■メンタルヘルス不調などのストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応

人権研修を通じ、経営層も含めた管理者層へ「メンタルヘルス研修の」の実施とともに、新任店長、副店長研修においても「メンタルヘルス基礎知識」の習得を実施し、発生の防止に取り組みました。

■労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保

有給休暇の取得状況を部署ごと集計し、労使協議会にて共有、計画的な休暇取得を促すことを推進しました。併せて、DX推進・ストアオペレーション部を設置し、RPA活用による作業の自動化・削減に取り組み、生産性向上の取り組みを推進しています。

■心と身体の健康づくり

健康管理・受診率向上や安全・安心で活力ある職場づくりを目指し、安全衛生の取り組みを強化しました。併せて産業医による定期的な事業所訪問による指導と、職場環境の改善を実施しています。

■イオン1分間体操の導入

労働災害発生防止を目的とし、転倒・腰痛・肩こり予防に効果的な5動作を約1分間で網羅するイオン独自の体操を各店舗で実施し、日々の継続的な活動を推進しています。

■健康習慣づくり

受動喫煙対策・卒煙支援として、卒煙セミナーやオンライン禁煙プログラムなどの推進と、

生活習慣の改善・ヘルスリテラシー向上を目的とした、健康チャレンジ、ウォーキングラリーを推進しています。

■お客さまとともに

すべてのお客さまが心身共に健康で多様性を尊重しあう共生社会実現への貢献を目指し、盛岡さんさ踊りイオンチームへの参加や地域の植樹活動、清掃活動を実施しました。

イオンスーパーセンター(株)は従業員とお客さまの健康と幸せを実現し、地域社会へ貢献するために、人材こそが最大の経営資源であるとの信念に基づき、多様な人材が健康で能力を発揮し活躍し続けられる企業集団を目指しています。従業員が健康でいきいきと持てる能力を発揮できることが重要であり、2024年度具体的な指標として、生活習慣病のハイリスク者割合の低減、プレゼンティーズムの改善を最終目標にして取り組んでまいります。

イオンスーパーセンター株式会社健康宣言

イオンスーパーセンターは、従業員と家族の健康をサポートします。
そして、従業員が生き生きと活躍できる企業を目指します。

健康経営の目的と行動指針

従業員ひとりひとりが心身ともに健康で、長く働きたいと感じられる企業となるため、以下の行動方針に取り組んでいます。

1. 長時間労働撲滅宣言の行動指針を遵守し、活力ある職場風土の醸成をはかります。
2. メンタルヘルスケアに取り組み、従業員のこころの健康づくりにつとめます。
3. 健康診断の検診結果に基づくフォローアップを通じ、疾病予防につとめます。
4. ハラスメント撲滅宣言の行動指針を遵守し、安心して働ける職場環境整備に取り組めます。

当社の健康経営の取り組みについては、こちらのホームページもご覧ください。
https://www.aeonsupercenter.co.jp/initiatives_s/health-management/

以上